

第1学年*組 外国語（英語）科学習指導案

指導者 T 1 池野 那穂子
T 2 石川 舞
ALT Emmelinda Shinotsuka

1 単元 Unit 3 グリーン先生の初授業

2 目標

- Do you を使った質問や、それに対する答え方を積極的に覚えて活用しようとする。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- 友達に質問をし、その結果をもとに質問と答えを正しく書き起こすことができる。
(表現の能力)
- 一般動詞の文を正しく聞き取ることができる。
(理解の能力)
- like, play, come などインタビューに必要な言語材料を身に付けることができる。
(言語や文化についての知識・理解)

3 指導にあたって

(1) 教材観

本単元は、新しく中学校にやってきたALTのグリーン先生が自己紹介をし、それに対し、生徒が質問をするという場面設定である。中学校で英語を学び始めて、I am ~, You are ~, This (That) is ~と、be 動詞について学習を進めてきたが、今回初めて一般動詞を導入する。一般動詞を学習すると、これまでとは違い、基本文型を用いながら、様々な表現をすることが可能になり、自己表現の幅が格段に広がる。友達への質問やそれに対する答えができることに喜びを感じることができる単元であると考えられる。一方で、既習の be 動詞の文と一般動詞の文の違いが理解できず、混同してしまう生徒も多い単元でもあるため、それらの違いを明らかに示しながら一般動詞の文を導入する必要がある。

(2) 生徒の実態調査（平成23年5月24日 第1学年*組 *名）

①	あなたは英語の授業や勉強が得意ですか。 ・得意 (*名) ・どちらでもない (*名) ・得意ではない (*名)
②	既習単語綴り（日本語から英語へ） 正答率 ・ ball (*%) ・ desk (*%) ・ window (*%) ・ question (*%) ・ soccer (*%) ・ house (*%) 〈誤答例〉 ball → boll house → haus soccer → sokkar など
③	既習内容 英訳 正答率 あなたはグリーン先生ですか。 Are you Ms. Green? (*%) 〈誤答例〉 are You Ms. Green? Are you ms. green? Are you Ms. Green_ など

本学級の生徒は、英語の授業に意欲的に取り組んでいる。特に小学校での外国語活動の経験から、英語を話す活動に対し意欲的で、大きな声で音読をしたり、ペアワークも協力して行ったりしている。しかし英単語の発音の仕方や綴りの覚え方に苦手意識をもっている生徒もいる。小学校で「聞くこと」「話すこと」の活動には慣れているが、「読むこと」「書くこと」に戸惑いを感じているようである。上記のように、ローマ字のように英単語を綴ってしまう、小文字で文を始める、符号を忘れる、などの初歩的な間違いも目立つ。単語や英文を繰り返し書く練習が不足していたり、練習方法が効果的でなかったりするからであると考えられる。授業でも効果的な練習方法を紹介するするなど取り組んでいるが、今後も根気強い指導が必要である。

(3) 指導観

平成23年度県学校教育指導方針には、コミュニケーション能力の基礎を養うための指導方法及び内容の改善・充実の具現化のための取組として「コミュニケーションを支えるものとしての文法指導と言語活動の一体的指導」とある。4技能の総合的な育成を目指し、文法指導をした表現を、効果的な言語活動で定着させたいと考える。

本時では、友達へのインタビューを通して、一般動詞の文を英語らしく発音する機会を多くする。また、その質問、答えをできるだけ多く書くという活動へと展開させ、各班ごとに正答数を競わせることで正しく書くことへの意欲を高め、英語を書くときのルールや新出単語を定着させたい。

4 学習内容（6時間取り扱い）

次	時間	学習内容	評価の観点別項目				評価規準
			関	表	理	知	
1	1	一般動詞 (like, play) の意味や使い方を学習する。	○				一般動詞の使い方に興味をもとうとする。
2	2	Unit 3-1 の新出単語やグリーン先生の自己紹介を理解する。				○	新出単語や内容を理解することができる。

2	3	Unit 3-2 の新出単語, 生徒の質問やグリーン先生の答えを理解する。				○	新出単語や内容を理解することができる。
	4	Unit 3-3 の新出単語, 生徒の質問とグリーン先生の答えを理解する。				○	新出単語や内容を理解することができる。
3	⑤ (本時)	友達へのインタビューをし, 正しくその内容を書く。				○	質問文をつくったり, それらを正しく書くことができる。
	6	コマースシャルの内容理解を通して, 一般動詞の文を正しく聞く。				○	一般動詞の文を正しく聞き, 内容を理解することができる。

5 本時の学習

(1) 目標

○ 一般動詞の文を用いて友達へインタビューをし, それらの会話の内容を正しく書くことができる。

(2) 準備・資料

















一般動詞カード, インタビューカード, インタビュー書き起こしカード, 電卓

















(3) 展開

学習内容及び活動	学習形態	指導と評価	
		JTE	ALT
1 Greeting (挨拶) Warm-up (ウォームアップ)	一斉 ペア	<ul style="list-style-type: none"> • (T1,2) 生徒の意識を英語学習へと向ける。 • (T1,2) 発音を苦手とする生徒と一緒に読む。 	<ul style="list-style-type: none"> • 元気な挨拶をする。 • Warm-up (Do you like ~?) の説明をする。
2 Knowing Target (ねらいを知る) 友達にインタビューをして, 原稿に書き起こそう。	一斉	<ul style="list-style-type: none"> • (T1,2) 正しく発音したり書いたりできるように意欲付けをする。 	
3 Interview and Writing (インタビューと書き起こし)			
(1) Review the verbs (一般動詞の復習)	一斉	<ul style="list-style-type: none"> • (T1) 意味や読みを確認する。 • (T2) 音読が苦手な生徒を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> • カードを使って既習の一般動詞を音読させる。
(2) Knowing how to interview (インタビューの仕方を知る)	一斉	<ul style="list-style-type: none"> • (T1) 疑問文の作り方と答え方を確認させる。 	
(3) Interview (インタビュー) A : Hello, (B). B : Hello, (A). A : Do you _____ ○○? B : Yes, I do. / No, I don't Do you _____ △△? A : Yes, I do. / No, I don't A,B : Thank you!	個人	<ul style="list-style-type: none"> • デモンストラーションをする。 • インタビューできない生徒の相手になったり, 支援をしたりする。 • アクセントや発音に留意するよう促す。 	
(4) Writing the interview (インタビューを書き起こそう) 作文→班員でチェック→訂正	グループ	<ul style="list-style-type: none"> • (T1) 初めに英文を書く際のルールを確認する。 • (T1) 班員同士での確認訂正の時間を確保する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 符号抜けや大・小文字のミスが続くようであれば知らせる。
(5) Checking the writing (原稿チェック)	グループ	<ul style="list-style-type: none"> • 班員一人一人に 2, 3 文ずつ音読をさせながら, 採点をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ⑦ 一般動詞の疑問文と答えを理解し, 正しく書くことができる。(ワークシート: 表現)
(6) Showing the result (結果発表)	グループ	<ul style="list-style-type: none"> • 各グループ毎に点数を発表して優勝チームを決める。 	
4 Conclusion (まとめ)	一斉	<ul style="list-style-type: none"> • (T1) 本日の学習内容をもう一度確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 一般動詞の疑問文と答えを音読させる。

Do you ~? を使って
友達にいろいろ聞いてみよう。

Class() Name()

Do you ~?		like ()		play ()		play <u>the</u> ()	
friends signature (友達のサイン)	例) Mai	 snakes	×	 table tennis	○	 piano	○
	1	 milk		 soccer		 flute	
	2	Arashi		 basketball		 guitar	
	3	AKB48		 volleyball		 clarinet	
	4	 dogs		 baseball		 harmonica	
	5	 yellow		 tennis		 recorder	

Do you ~?		have ()		want ()		speak ()	
friends signature (友達のサイン)	例) Emmelinda	 a cat	×	 a new friend	○	 English	○
	1	 your room		 a new bike		 Chinese	
	2	 an umbrella		 a car		 French	
	3	 a dog		 your house		 Japanese	
	4	 a rabbit		 a new pen		 Korean	
	5	a Nintendo DS		a PSP		 Ibaraki-ben	

Q: Do you like _____ ?

A: Yes, I do. / No, I don't.

